

2013年6月11日



基本照明の約13,000灯をLED化

京急グループの京急百貨店（所在地：横浜市港南区，社長：石塚 護，以下 京急百貨店）では，平成 25 年 5 月 7 日（火）から 5 月末にかけて，地下 1 階及び 3 階から 7 階までの店頭天井照明ならびに地下 2 階から 10 階までの後方天井照明の約 13,000 灯を LED 照明へ変更いたしました。これにより 23 年度からの演出照明や売場改装時に実施した LED 照明への順次切替と併せて全館の LED 化率は約 65%となり，空調設備の効率化等も加味すると，平成 25 年度では年間使用量の約 5%相当の電力使用量の削減と，対前年度約 5%の CO²排出量削減効果を見込んでいます。今後は LED 化率の更なる向上と CO²排出量削減への取組を継続するとともに，24 年度に達成した日本百貨店協会の自主行動計画による CO²排出量削減目標の更なる削減に努めてまいります。

※今回の LED 化により 2006 年比約▲30%削減見込

詳細は，以下となります。



<LED化による効果見込>

- ・電気使用量 年間で約△140万kwh減少（年間使用量 約5%相当）
- ・CO²排出量 年間で約620t-CO²減少（対前年▲5%）

※排出量は削減量に環境省が公表する「事業者別二酸化炭素排出係数等一覧」による
該当の排出係数を乗じて算出。

＜資料＞これまでのCO²排出量削減への取組みについて

◆省エネルギー化

平成23年度に各階のスポットライト等約1,800個をLED照明に切替え、平成22年度（前年）と比較し、全体で約400万kwhの電気使用量削減と約2,000t-co₂のCO²の排出量削減を実現しました。また、熱源機器の高効率な機器へ更新や、空調インバータの導入等ハード面での省エネ化を推進しました。

☆これまでの実績！！

百貨店協会自主行動目標＝2012年までに1990年の13%削減 達成

※「省エネルギー法」にもとづく報告値（毎年7月報告）ベースで、2012年は2006年対比約▲25%削減見込。（数値報告開始が2006年）

※なお、上記自主行動目標のうち「廃棄物削減」「紙製容器包装削減」「食品廃棄物リサイクル」に関する目標についても達成しており、全項目での目標を達成。

◆電気自動車の導入

平成23年2月に電気自動車を3台導入。その結果、平成24年度は同程度の大きさのガソリン車と比較して約2.9tのCO²の削減に貢献しました。

◆横浜市「水源エコプロジェクト(W-eco・pウィコップ)」への参加

「やまなしの森づくり・CO²吸収認定制度」にて吸収認定（24年度51t-co₂）

◆横浜市風力発電事業（Yグリーンパートナー）への参加

「グリーン電力証書」の発行（24年度実績45,244kwh）